

# 平成24年度 公共交通勉強会 ～ 守りから攻めへ ～

## 第2回 平成24年11月16日(金)

公共交通を取り巻く環境は、自動車交通の普及や超高齢社会の到来など、様々な要因が複合的に重なり合う大変厳しい状況にあり、行政や交通事業者が単独で対応するには限界があります。

そこで、県では、行政と交通事業者との協働体制の構築の場、及び、担当者間の交流の場として、平成19年度より毎年勉強会を開催しています。

平成21年度までは行政を対象に年1回の開催でしたが、平成22年度及び23年度は、対象を行政及び交通事業者に、回数を年3回に拡大するとともに、ワークショップの手法を取り入れた結果、行政と交通事業者との相互理解は進みつつあります。

そこで、平成24年度は、行政と交通事業者とが協働しながら取組を推進するためのヒントを得るため、今後の社会情勢を見据えた学識者や全国の先進団体の講演、県内の事例の報告等、実践的な内容で開催します。

### 1 第2回勉強会の概要について

(1) 日 時：平成24年11月16日(金)

〔 講 義 〕 10:30～12:00 (行政対象(事業者も参加可) 参加任意)

〔 講演・報告 〕 12:45～18:00

開始時間にご注意ください

(2) 場 所：生田文化会館 大ホール(神戸市中央区中山手通6丁目1-40)

第1回と同じ場所です

(3) 主 催：兵庫県県土整備部県土企画局交通政策課

(4) 後 援：〔行政〕国土交通省近畿運輸局

〔事業者団体〕(公社)兵庫県バス協会、関西鉄道協会

〔協議会〕兵庫県生活交通対策地域協議会、阪神都市圏公共交通利用促進会議

(5) 対 象：市町や交通事業者等で、公共交通(鉄道、バス)に携わる方 約100名

(6) 参加費：無 料

(7) 内 容：別紙のとおり

### 2 申込方法について

次のURLにアクセスのうえ、平成24年11月9日(金)までに申込みください。

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/cgi-bin/question/authentication\\_form.cgi?EID=36142](https://web.pref.hyogo.lg.jp/cgi-bin/question/authentication_form.cgi?EID=36142)

【ログインID】20121116、【パスワード】attack2

参加1人毎に入力・送信をお願いします。

URLに“?”がありますが、バグではありません。“?”と入力ください)

申込みいただいた方には、平成24年11月14日(水)までに確認メールを送信します。申込みをしたにも関わらず確認メールが届かなかった場合は、事務局までご連絡をお願いします。

参加者にパンフレット等の配布を希望する場合は、上記申込み時に併せて申込みください。

行政・交通事業者ともに可。袋詰めは事務局対応。

### 3 その他

公共交通に関する勉強会です。可能な限り、公共交通機関を利用のうえ、お越しください。

勉強会の当日は、次のものを持参ください。

・名札(各団体固有のもので可)

・第1回に引き続き講義に参加される場合、第1回で配付した  
“地域公共交通の確保・維持・改善に向けた取組マニュアル”

#### 第1回の様子

〔参加者数〕 101名

〔参加者アンケート〕

〔採点〕

平均 88.3点

〔主なコメント〕

行政担当者「情熱ある事業者、行政マン、地域があれば何とかなるかも、と思えた」

鉄道事業者「全ての報告に講演者の熱意が伝わって来た」

バス事業者「前向きな取り組みの話が多く聞け、有意義だった」

〔会場までの交通手段〕

公共交通 86.1%、車 9.7%、徒歩 4.2%



兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課  
地域交通係 荻  
計 画 係 山内  
TEL：078-362-3885(直通)  
E-mail：hiroyuki\_ogi@pref.hyogo.lg.jp  
yuki\_yamauchi@pref.hyogo.lg.jp

(別紙)

平成 24 年度公共交通勉強会の内容<sup>1</sup> について

|        |                              | 第 1 回<br>平成 24 年 9 月 10 日(月) |   | 第 2 回<br>平成 24 年 11 月 16 日(金)  |  |  |
|--------|------------------------------|------------------------------|---|--|--|--|
| 午<br>前 | 10:30<br>~<br>12:00          | 講 義                          | 公共交通のイロハ<br>~ 難解なバスの世界へようこそ ~<br>(道路運送法編)<br>国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部輸送部門<br>金澤 重之 専門官<br>兵庫県 県土整備部県土企画局交通政策課<br>荻 裕之 主任 | 公共交通のイロハ<br>~ 難解なバスの世界へようこそ ~<br>(補助制度編)<br>国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部輸送部門<br>金澤 重之 専門官<br>兵庫県 県土整備部県土企画局交通政策課<br>荻 裕之 主任 |  |  |
|        |                              | 開 会                          |   |  |  |  |
| 午<br>後 | 13:00<br>12:45<br>~<br>18:00 | 講 演<br>(学識者)                 | 平成 24 年度公共交通勉強会<br>~ 守りから攻めへ ~<br>京都大学大学院 工学研究科・医学研究科<br>安寧の都市ユニット<br>土井 勉 特定教授                                   | 人口半減・高齢化率 40%超の町の交通政策(仮)<br>~鳥取県日南町、日本の将来を先取りする町~<br>鳥取大学 工学部 社会開発システム工学科<br>谷本 圭志 教授                            |  |  |
|        |                              | 講 演<br>(全国の<br>先進事例)         | 日本一暑い街の自立型地域公共交通<br>~補助金打ち切り後も運行継続ができた秘訣とは~<br>(株)コミュニティタクシー(岐阜県多治見市)<br>岩村 龍一 代表取締役                              | 路線バス事業の見える化(仮)<br>~ 勘に頼らない事業経営 ~<br>イーグルバス(株)(埼玉県川越市)<br>谷島 賢 代表取締役社長  |  |  |
|        |                              |                              | 三位一体による地域公共交通の維持・活性化<br>~全国初!パートナーシップ協定の締結~<br>茨城県日立市 都市建設部公共交通政策課<br>高橋 正朗 係長                                    | 旅行会社から見た公共交通(仮)<br>~使える公共交通と使えない公共交通~<br>(株)JTB総合研究所<br>加藤 典嗣 主席研究員  |  |  |
|        |                              | 都<br>市<br>部                  | 明石市コミュニティバス(Tacoバス)<br>路線拡大から5年目を迎えて<br>明石市 土木交通部交通政策室交通政策課<br>若間 康弘 係長   | 都市部の現状と課題、そして取組(仮)<br>~ 安泰はいつまで続くのか ~<br>阪急バス(株) 自動車事業部 業務課<br>野澤 俊博 課長  |  |  |
|        |                              |                              | 都市近郊部   | 都市近郊部の現状と課題、そして取組(仮)<br>~ 忍び寄る存廃問題の影 ~<br>神戸電鉄(株) 鉄道事業本部 企画部<br>辰馬 秀彦 部長<br>三木市 まちづくり部 美しいまちづくり課<br>中西 進 主任      |  |  |
|        |                              | 地<br>方<br>部                  | 地方部の現状と課題、そして取組<br>(全但バス編)<br>全但バス(株) 営業部 乗合事業課<br>小坂 祐司 課長   | 地方部の現状と課題、そして取組(仮)<br>~ Dead or Alive ~<br>丹波市 建設部 都市住宅課<br>田中 和浩 係長   |  |  |
|        |                              |                              | 北条鉄道の活性化について<br>北条鉄道(株)<br>佐伯 武彦 取締役副社長   |  |  |  |
|        |                              | 閉 会                          |   |  |  |  |

1 : 平成 22 年度及び 23 年度に実施したワークショップについて、今年度は、地域公共交通広域連携担当者会議(東播磨・但馬・淡路地域、今年度設置)や「ひょうご交通 10 カ年計画」の見直しに係る意見交換会(県民局毎、今年度内 3 回)があるため、実施しません。

2 : 過去に講演いただいた神姫バス(H22)、阪急電鉄(H23)、豊岡市(H23)を除きます。